

2. なごみかぜ工房・NAGOMIカフェ（就労継続B型）

新しく2名の利用者さんを迎えます。袋井特別支援学校高等部を卒業された方々です。なごみかぜ工房を選択していただいたことに感謝です。いきがいを感じていただけるような支援ができるよう、スタッフ全員で努めていきたいと考えています。

本年度は、10年経過した活動を大いに見直して、改善すべき点は積極的に改善していく年にしたいと考えています。行事・業務分掌・支援の内容等々スタッフのみなさんには、積極的な意見交換を通じての業務改善計画の提案を期待したいと思います。工賃については、ここ数年月額12,000円（年度末に賞与）で停滞していましたが、本年度より、月額13,000円（年度末に賞与）とし、静岡県内の就労継続B型事業所の平均工賃月額15,000円により近づけていきたいと考えています。

NAGOMIカフェについてですが、改修工事が遅れた結果、オープンを5月連休明けに延期します。多くの人が行き交う街の中で、利用者さんたちの働く姿に出会っていただくことの大切さや、なごみのおいしいパンに出会っていただくことの大切さなどを実現していく場として、年度内には利用者さんの工賃を月額20,000円支給できるよう頑張りたいと考えています。将来的には、就労B型と就労A型の中間的な工賃及び支援レベルに発展させたいと考えています。

農業については、工房の近くに約1,000㎡の畑を借りる契約を現在進めています。主に果樹栽培を考えています。いずれはNAGOMIカフェに食材として供給していくことが当面の目標です。従来畑については安心安全な野菜をNAGOMIカフェ等に供給していく予定です。

昨年度、「国は、障がいのある人の絵画等を商品化する事業に対して補助金を決定した」と述べましたが、平成29年度において、その為の指導者養成研修が実施され、参加しました。多くのアイデアやヒントを得ることができ、手芸作品でその成果を静岡伊勢丹で、他の事業所と共に展示会という形で発表しました。大きな可能性を秘めた実践であり、今後は他の自主製品の販売等でも生かしていきたいと考えています。

（文責：大場保治）